

整形外科疾患へのリハビリテーション

人工関節（肩・膝・股）の手術後や圧迫骨折、お怪我などで入院されている方に対してリハビリを行います。

痛みがある関節や動かしにくくなってしまった部分に対して、徒手療法や物理療法を行います。



[徒手療法]

理学療法士が直接身体に触れて、関節や軟部組織にアプローチします。



[超音波療法]

軟部組織の治癒促進や、疼痛の軽減を目的に患部に使用します。



日常生活に必要な関節可動域を得られるように、セラピストが運動メニューを考え、リハビリ時間に取り組み改善を目指します。



退院後に屋外歩行が必要な場合には、屋外練習も行います。横断歩道を時間内に渡れるか等、実際の道路で練習していきます